

(広報資料)

平成23年7月5日

南区役所

担当 区民部まちづくり推進課

電話 681-3417

地元企業の“知の財産”を楽しく学ぼう!

第1回「南区企業の“知”活用促進事業」の開催について

～日本新薬株式会社「山科植物資料館」で見学会を実施～

8/2(火)
開催

この度、南区役所では、日本新薬株式会社（南区吉祥院）の協力を得て、「山科植物資料館」で「暮らしと植物」をテーマとした見学会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

これは南区内の企業と南区民との交流促進を図る初の取組で、「南区基本計画」（第2期）の重点プロジェクトの一つとして実施するものです。

当日は私たちの暮らしに身近な薬やサプリメント（機能性食品）の原材料になる植物の数々を間近で見学するほか、植物を使った体験学習などを予定しています。

美しい庭園の中で、植物が持つ神秘の力を実感してみませんか。多数のご参加をお待ちしています。

記

- 日時 平成23年8月2日（火） 午前9時40分～午前11時30分
※午前9時30分に山科植物資料館前集合 雨天決行
- 場所 日本新薬株式会社 山科植物資料館
（山科区大宅坂ノ辻町39。地下鉄東西線「柳辻駅」から徒歩7分）
- 内容 「暮らしと植物」をテーマにした体験学習やミブヨモギ記念館、大温室などの見学
- 対象 南区内在住又は通勤・通学の小学4年生以上
（小・中学生は要保護者同伴）
- 定員 30名（多数抽選、当選者には後日案内状を送付）
- 費用 無料（現地までの交通費は各自負担）
- 申込 7月15日（金）から25日（月）までに、「京都いつでもコール」
（TEL661-3755, FAX661-5855）へ電話、FAX又はメールで申し込んでください。
FAX及びメールには、参加者全員の氏名、住所及び電話番号を明記。

◇山科植物資料館とは…

昭和9年、回虫の駆除薬サントニンの原材料となるミブヨモギの栽培試験農場として開設。約8,000㎡の敷地内には、キソウテンガイやトゲオニソテツといった世界的に珍しいものからおなじみのユリやサボテンなど、各地から集められた3,000種類もの植物が栽培されています。